

講演会・見学会のお誘い



除籍と保存

資料を残していくシステムをいっしょに考えてみませんか！

テーマ 「文書館に学ぶ」

資料を残すという点では共通する使命を持った文書館にお勤めになったことのある福嶋先生から、文書館の機能、行政文書や古文書の扱い方、公開上の注意など、具体的なお話を伺います。図書館における保存を考える上で参考になることが多くあります。またレファレンスサービスのための力量アップにもつながります。

図書館関係者を対象にしたこのような学習会は珍しく、貴重な機会です。

多くの図書館関係者、ならびに図書館に関心のある利用者の方々のご参加をお待ちしています。

日時 2009年3月15日（日）午後1時30分～5時

1. 講演 1:30～3:10

講師 福嶋紀子氏（松本市北部公民館館長・松本大学非常勤講師）

○文書館の紹介（文書館とは 機能、実態） ○地域資料の扱い方

○資料保存のノウハウ ○図書館と文書館の連携の可能性

会場 松本市中央公民館（Mウイング）

松本市中央1-18-1 電話 0263-32-1132

（移動）電車を利用する場合は松本3:30発

2. 松本市立文書館の見学・小松館長のお話 3:50～5:00

松本市大字和田1058-2 電話 0263-47-0040

参加費 無料

主催：「長野県における図書館の除籍実態と円滑な資料提供システムの構想」研究グループ
松本大学 篠原由美子（松商短期大学部准教授，松本大学図書館長）
図書館問題研究会長野支部 代表 井上喜久美（下諏訪町立図書館）

【参加申込み・問い合わせ】

Tel 0263-48-7266（松本大学篠原研究室） yumiko.shinohara@matsu.ac.jp

※ 資料を用意する関係上、できるだけ参加のご連絡をお願いします。

